

令和2年11月

## PIARC 日本国内委員会からのお知らせ

PIARC 団体会員および個人会員の皆さまへ

日頃より PIARC ならび PIARC 活動へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。ROUTES/ROADS の送付にあわせて、国内委員会よりお知らせさせていただきます。今号では、昨年開催されました第 26 回世界道路会議アブダビ大会における PIARC 賞受賞者の特集が組まれています。本大会では 41 のテーマについて 600 名以上の著者から論文の投稿があり、8 つのカテゴリー別に最も優れた論文に PIARC 賞が授与されました。受賞者及び受賞論文の概要をぜひご覧ください。

### 1. ROUTES/ROADS 383 号 巻頭記事



#### 【今号の特集】

第 26 回世界道路会議アブダビ大会における PIARC 賞

#### 【今号の発行にあたって】

PIARC では 2020 年より新たに 4 つの戦略テーマのもとに 17 の技術委員会及び 5 つのタスクフォースが設置され、4 年間の新活動サイクル (2020-2023 年) が

開始されました。2020 年 1 月から活動が始まるにあたり、1 月から 2 月にかけてフランス・パリ市郊外でキックオフ会議が開催され日本からも多くの専門家に参加しました。

キックオフ会議は 4 年に一度、総会で承認された戦略計画をベースに技術委員会 (TC) 及びタスクフォース (TF) の 4 年間の作業計画を定めることを目的に開催されています。関係者が一堂に会して初めて議論する場であり、TC/TF 活動を今後円滑に進めるべく活発な議論が繰り広げられました。(P4 活動報告参照)

### 2. 今号の主な記事の紹介

- ✓ PIARC 活動報告 — 4 頁
- ✓ ヤング・プロフェッショナルの紹介 — 6 頁
- ✓ ニジェル国内委員会の紹介 — 8 頁

#### 【今号の特集】

- ✓ 2019 年 PIARC 賞受賞者 8 名の紹介 — 11 頁
  1. メキシコにおける道路安全監査の取組み — 12 頁
  2. 持続可能な道路再舗装戦略 — 15 頁
  3. 紙パルプ不合格品を活用した道路建設用二次原料 — 19 頁
  4. 地方道路の効果的資産管理と経済成長 — 25 頁
  5. ケベック市での生態多様性の促進等を目指した都市高速道路インターチェンジの再建設 — 29 頁
  6. 道路ネットワークの設計、維持管理、運用の気候変動への適応 — 33 頁
  7. 英国道路建設及びモニタリングの自動化の機会と課題 — 37 頁
  8. アスファルトの発泡スチロール置換工法 — 43 頁

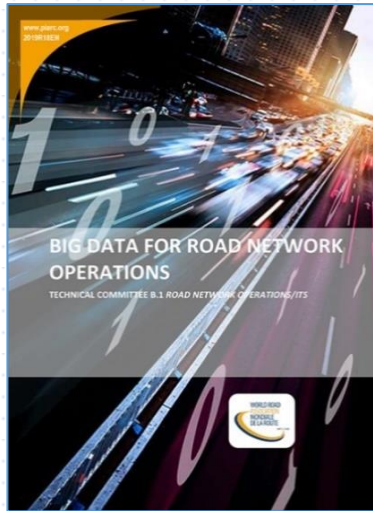
### 3. PIARC レポートのご紹介

#### 【レポート名】

Big Data For Road Network Operations

### 【レポート概要】

昨今の道路ネットワーク管理では自動化、AI、IoT など様々な技術が積極的に導入されており、交通管理等道路維持管理のあり方に大きな影響を及ぼしています。このような技術を有効活用するには様々な機器を通じて収集された



ビッグデータの効果的な活用することが重要となります。本レポートでは、ビッグデータの活用により可能となる新たなサービス（CCAM や Maas）の紹介、スマートカード、GNSS、ソーシャルメディア等から取得したビッグデータの公共交通機関の交通管理への適用事例、更に道路ネットワークの計画、設計、運用手法への C-ITS の適用事例等が報告されています。

また新型コロナウイルス拡大に伴い新技術の積極的な推進による新たな道路維持管理のあり方を検討するにあたっても有益な情報となることも期待できます。

### 【レポート名】

Innovative Approaches to Asset Management

### 【レポート概要】

各国の道路管理者は、道路資産を効率的かつ効果的に管理運用するために、意思決定最適化の有効なツールとしてとしてアセットマネジメントシステムの導入を検討、実施しています。本レポートでは、各国の最新の手法や技術に関する情報を収集



することを目的に実施した調査結果が報告されています。64 の道路管理者から調査表への回答を得て、うち 21 組織についてはインタビューも実施されています。具体的には BIM 等データ蓄積・活用の最新技術、劣化予測モデル、交通事故等交通関連データや災害デ

ータをアセットマネジメントシステムに組み込んでいる各国の事例が報告されています。なおレポートは PIARC ウェブサイトから入手できます。→→



## 4. 新型コロナウイルス拡大に関するウェブセミナー開催

新型コロナウイルス拡大に伴い、世界各国でロックダウンや外出自粛政策が実施され、在宅勤務、社会的距離の確保や外出時マスク着用など社会生活環境に大きな変化をもたらしています。物資輸送等社会インフラとして重要な役割を果たすため閉鎖することのできない道路事業にも大きな影響を及ぼし、各国ではロックダウンや厳しい移動制限の中物流を保持するための取り組み、自動車交通から自転車・歩行者へと転換を図るような取り組みが実施されています。PIARC では、新型コロナウイルス拡大とそれに関連する経済的・社会的危機の影響及びその対応に関し、PIARC メンバー間で知識と実践を迅速に共有することを目的にウェブセミナー「PIARC and COVID-19」を開催しています。道路及び道路交通分野の感染症対策の検討・立案に活用できる各国の現状、課題、様々な取り組みを掲載した発表資料を PIARC ウェブサイトから入手できます。→→



PIARC の活動に関するご質問等ございましたら、以下までご連絡いただければ幸いです。

PIARC 日本国内委員会事務局（日本道路協会）  
安藤： ando@road.or.jp  
PIARC 本部事務局  
武内： jun.takeuchi@piarc.org

引き続き皆様のご指導・ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

PIARC 日本国内委員会事務局